



交通情報

行楽期の交通事故防止のポイントについて

- 渋滞を予測した余裕のあるドライブプランを
- 長距離運転では、定期的な休憩を
- 疲れや眠気を感じたら車を止めて気分転換を
- 先を急がずスピードを抑えて安全運転を
- 不慣れな道路では臨兇運転に注意
- 命を守るシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を



3つの「め」で長距離運転を安全に乗り切ろう

8月は、休暇を利用しての帰省・レジャーなど長距離運転の機会が増えます。長距離運転の安全の秘訣は、3つの「め」です。

一つめ

スピードはひかえめ

スピードを出せば出すほど事故の可能性が高まります。スピードはひかえめにしましょう。



二つめ

休憩はこまめ

休憩の目安は、2時間運転したら休憩をとり、その後は1時間ごとに休憩をとりましょう。



三つめ

燃料・水分はあらかじめ

燃料は出発前に給油し、飲み物などの水分はあらかじめ用意しておきましょう。



交通事故の発生状況

令和3年7月末日現在 () 内は前年同期比

		発生件数	死者数	負傷者数
島根県内		418件 (+11)	5人 (-3)	466人 (+1)
松江市内	松江署管内(一般道)	159件 (+31)	1 (+1)	172人 (+24)

交通事故防止「しじみ運動」の推進



運転者は
「し っ かり ・ じ っ くり ・ み て 運 転」
「し っ かり ・ じ っ くり ・ み て 減 速」

歩行者は
「し っ かり ・ じ っ くり ・ み て 横 断」

反射材や早めのライト点灯で
「し っ かり ・ じ ぶ ん を ・ み せ る」

高齢者は子供の見本に
「シニアは・ジュニアの・みほん」

しじみ通信は、
県警ホームページでも閲覧できます。

スマホ・タブレットはこちらから

